

さくらいろ  
桜色


ゆうが  
黄昏草

の




R - 18  
Adult Only





最初は恩返しのも  
つもりだった  
先生に渡せるものと  
言ったら  
私自身くらいだった

もちろん  
私もそういうことに  
興味があったし、  
先生なら  
許してもいいと思った



あの時から  
先生との歯車は  
大きく動きだした









うへー  
涼ませてもらった分  
くらいは  
役に立てたかな？

お陰様で予定より  
早く終わったよ



ありがとうホシノ



そこまで言われると  
照れるな

せんせーはおじさんに  
何を期待しているのかな



それ以上だよ  
本当に助かった



何もないよ  
仕事早く終わったから  
少し休憩しよう

す  
とん





お昼寝にー  
丁度いい場所どこかな？



お言葉に甘えて  
おじさんも休むよー



ここだー!!



私の膝なら  
いくらでも  
使っていいよ





って何  
やってるの!?

カキカキ

カキカキ



えー?  
今日のノルマは  
終わったでしょ?

じゃあおじさんと  
楽しもうよ



へえー  
そうなんだ...

しよぼん



そんなにすぐに  
大きくはなりません



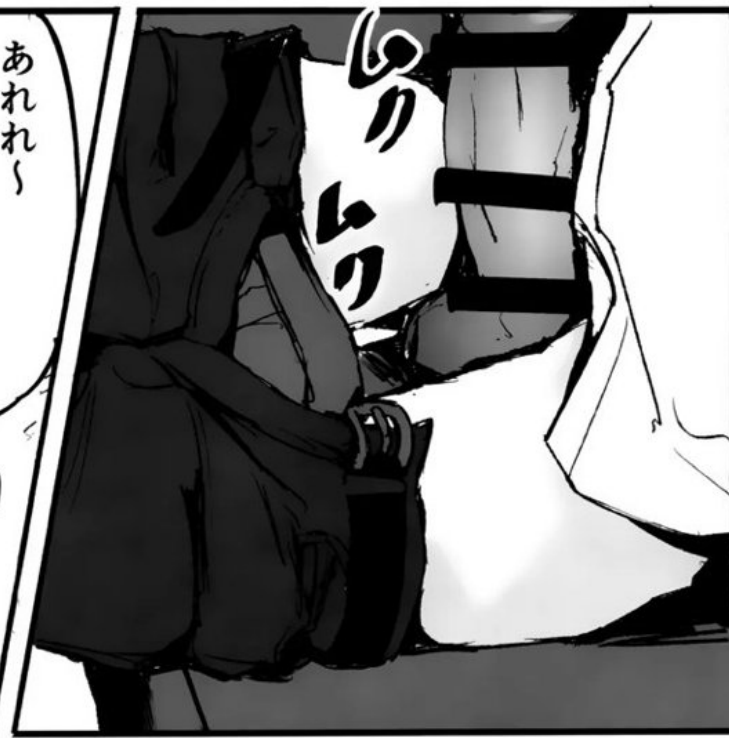
あれ?  
ふにゃふにゃだー



せーんせつ  
私の方は準備万端だよ

先生の  
おつきいのを  
早く入れてほしいって  
下のお口が言ってるよ

その証拠に  
ほら  
先生聞こえる？  
この水音  
先生の  
待ちきれなくてっ  
挿れられただけで  
イっちゃいそうなくらい  
とろとろになってるよ



あれれ  
大きくならないん  
じゃなかったの？

想像しちゃった？



どうせだから  
なめちゃおう





うへー  
先生を気持ちよく  
させるつもりが

おじさんが気持ちよく  
されちゃったね

負けちゃったよ

ねえ先生

大人しく  
ベッド行こっか





さっきはイタズラ心が勝ってたけど

たい

たい

うへー

冷静になると  
やっぱり  
恥ずかしいね




先生もういいでしょ  
一緒に気持ちよくなるうよ


焦らされすぎて  
我慢できないよ



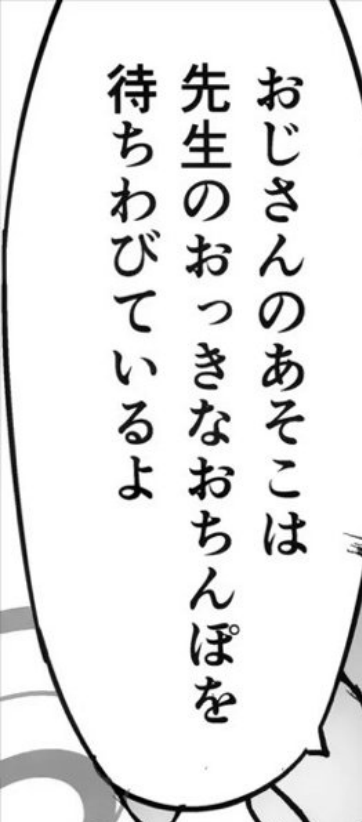




私は十分  
気持ちよくして  
もらったから  
満足だよ




ここまで来たら  
最後までしようよ



おじさんのあそこは  
先生のおっきなおちんぽを  
待ちわびているよ



ごめん  
ホシノにそこまで言われたら  
我慢できない



せんせっ  
いきなりはげしっ



おんっ  
おんっ  
おんっ

ホシノの中は  
やっぱり狭いね

はあ

さんざん  
お預けされたから  
子宮が  
下がっちゃったよ  
…なんて

は



先生、もうだめそう

イってもしら？







この子もまだ元気だし



うへー  
先生にももっと  
気持ち良くなってほしいな



ついでに  
先生をもっと奥で  
感じたいなって

くぱ...

くぱ...  
くぱ...









ホシノ、私はそろそろ  
限界かも

いつでもいいよ  
私もさっきから  
イってるから



最後はせめて

この<sup>しあわせ</sup>快樂もしばらく  
おあずけだ……

先生がいつちやったら

一緒にイこうよ  
せんせい





ねえ、先生

キス  
したくない?



うへー

やっぱりこの時が  
一番安心するね







恩返しなんかじゃなく

支えて欲しかったんだよね  
ホシノちゃん

他でもない  
あなたを救ってくれた  
先生に

もしかしたら  
今は

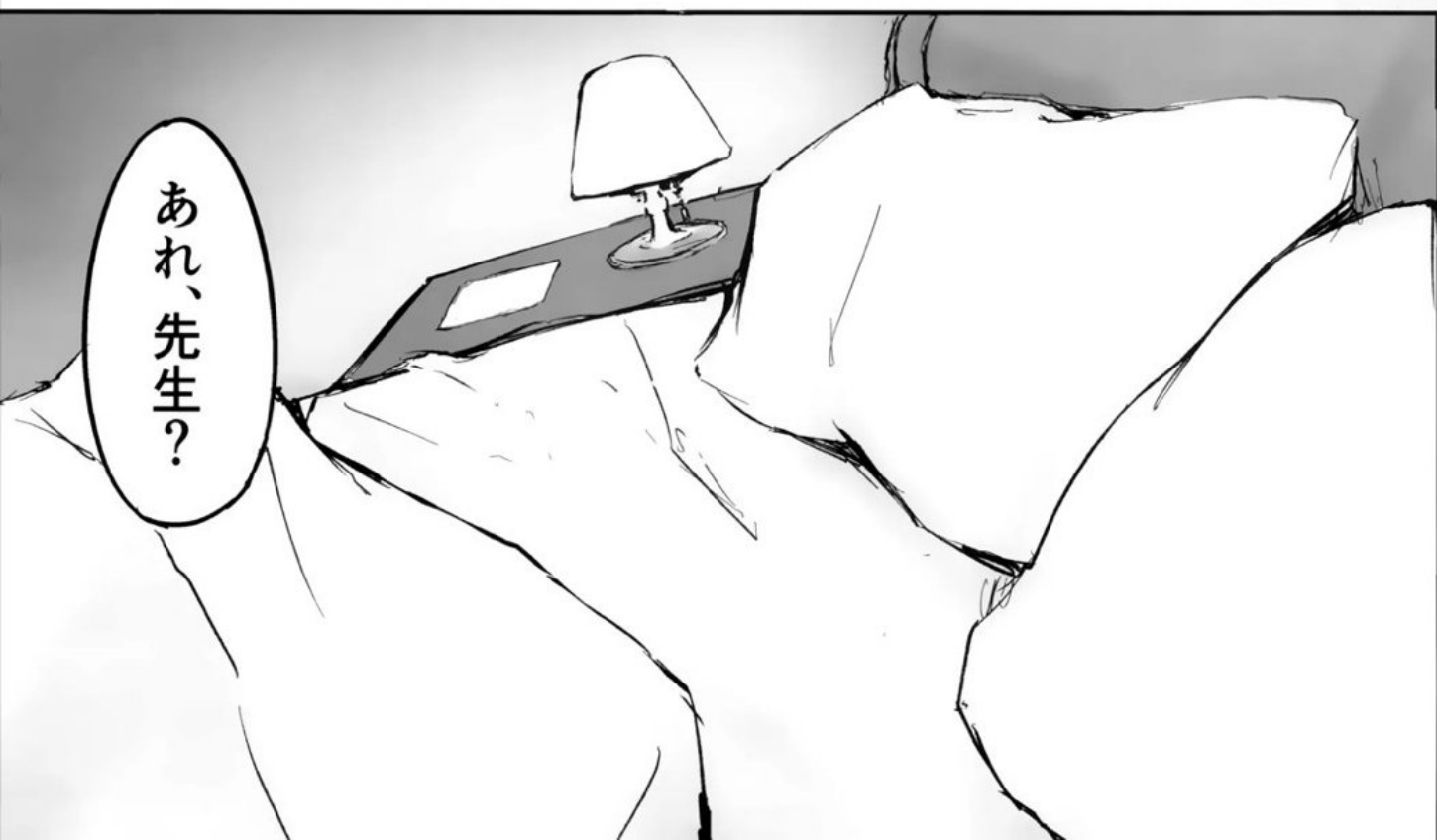
別の感情も……  
おもい

だけど、

この関係を続けて

みんなは

ホシノちゃんは  
幸せになれるのかな



仕事が入ったので先に行くね。  
今日はありがとう。

他校の生徒から  
連絡があったのかな…

うへー  
みんなの先生は  
忙しいねー

ぽ  
た

ぽ  
た





あれ、  
なんでだろ



違うよ

この涙は  
そういう意味じゃない

それを  
認めてしまったら



私はきっと、

あの場所に戻れない

## あとがき

本作を手にとっていただきありがとうございます。  
ホシノの小説をDiscordで上げた時に「絵も描けるなら漫画描いたら？」  
と言われたのがきっかけでこの本を描き始めました。  
なにぶん初めて描いた漫画なので、作画・内容上拙い点をご容赦下さい。

漫画を描くならホシノと決めていたので、無事に出すことができ  
本当に良かったです。  
本当は1冊に収めたかったのですが、プロットの段階であれよあれよと  
文字が増えていき、現時点では三部作になりそうです。  
これ以上はなるべく増えないよう頑張ります。

本作に少し触れておくと、題名は花言葉から来ています。

(ベタですみません)

夕顔(黄昏草)の花言葉は本作のテーマに恐ろしい程合致しており、  
「内容が分かりやすい題名の方が絶対に良い。その題名は爆死の典型例」  
という周囲の反対を頑として押し切り、採用させていただきました。  
これぞ作家性というものですね。  
(ただのエゴとも言えますが…)

最後に、一緒に絵や漫画を描いている仲間達、SNS等で励ましの言葉や  
反応をくれる方々、そしてこの本を手にとっていただいた皆様に  
感謝を申し上げます。  
また次の本でお会いしましょう。

めるーを

## 桜色の黄昏草(ゆうがお)

発 行 者：めるーを

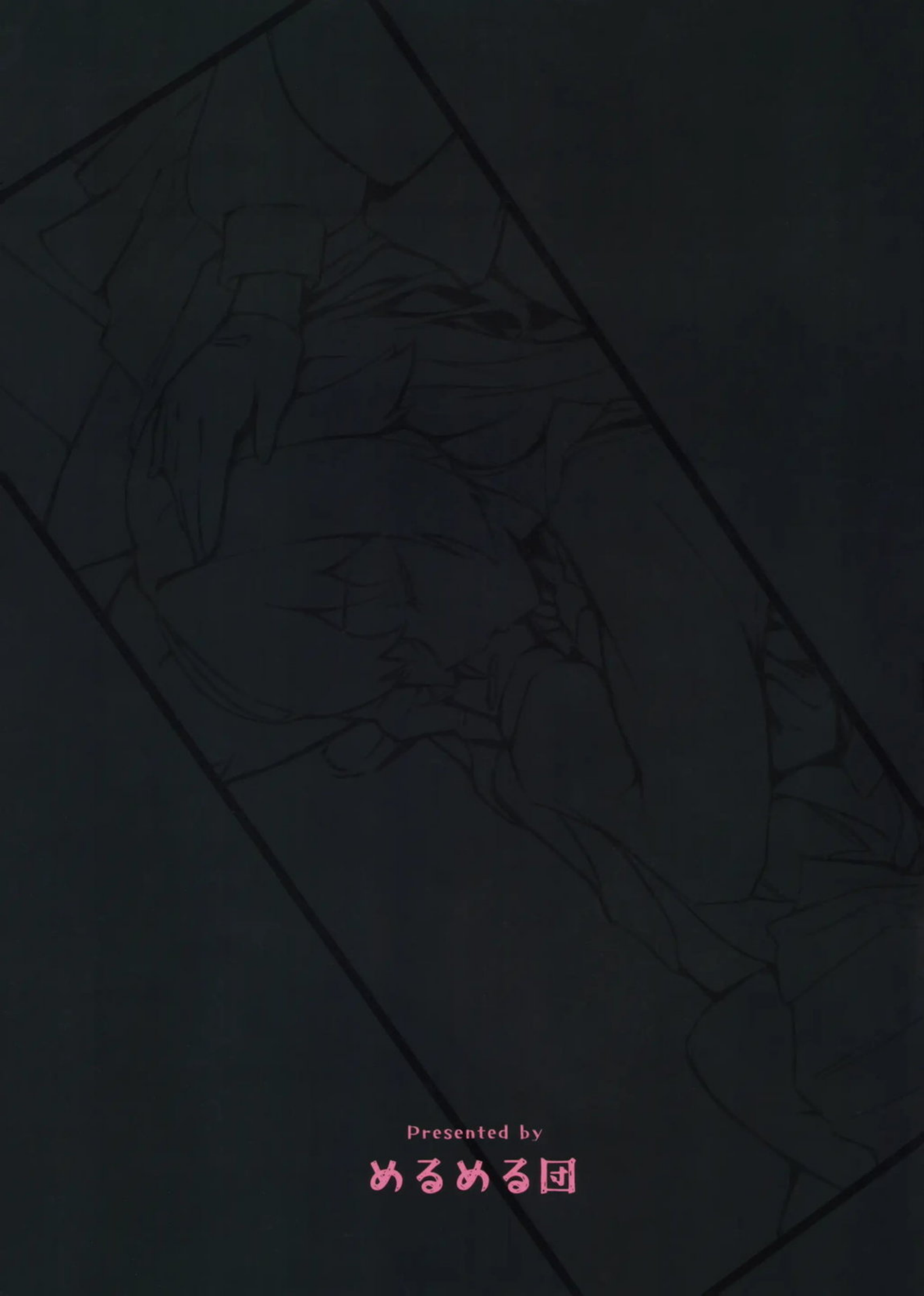
サークル名：めるめる団

発 行 日：2023. 12. 30

X(twitter)：@Meruwow

m a i l：sapporo19go@gmail.com

印 刷 所：大陽出版株式会社



Presented by

めるめる団



